

サイバー攻撃事件から学ぶサイバーセキュリティ対策



今年の5月、アメリカ東海岸の燃料供給の約半分となる45%を担う石油パイプライン大手、コロニアル・パイプライン社がサイバー攻撃を受けた事件が発生しました。このニュースは、被害額の大きさ(440万ドルと言われています)と合わせて社会インフラへの多大な影響(同社の操業が1週間停止した事によりガソリン、ディーゼル、ジェット燃料などの貯蔵庫が大きな影響を受け、一般市民から燃料が必要不可欠な機関までをパニックに陥らせました)もあり、私たちにサイバーセキュリティの重要性を再認識させる機会となりました。

このときのサイバー攻撃はランサムウェア(身代金ウイルス)によるもので、犯罪者グループDarkSideは、コロニアル・パイプライン社のネットワークに侵入して同社の企業データを盗み、身代金を払わない限り暗号化された情報はロックする、また、盗んだデータをインターネット上に流出させると同社を脅迫しました。

この事件では、攻撃者がコロニアル・パイプライン社のネットワークにVPN(Virtual Private Network: インターネット上に仮想的なプライベートネットワーク(専用線)を設けて、セキュリティ上の安全な経路を使ってデータをやり取りする技術)経由で侵入した事、VPNのログイン認証情報として同社の従業員のユーザー名とパスワードが使用された事がわかつていて、その認証情報は、以前に侵害された別のウェブサイトで従業員が使用した可能性があり、それを攻撃者が利用したのではないかと考えられています。

同社のVPNにはMFA(Multi-Factor Authentication: 多要素認証。ユーザーのIDを、複数の信用情報を要求することにより検証するセキュリティシステムの事で、単にユーザー名とパスワードを尋ねるだけでなく、他の追加信用情報、たとえばユーザーのスマートフォンからのコード、秘密の質問の答え、指紋、顔認識などが要求される。)が適用されていましたが、アカウントが無効化されていない未使用のVPNの設定が残っていて、そこにはMFAが適用されていなかったためにユーザー名とパスワード認証により攻撃者がログインできたとのことです。

同社のユーザーのパスワードは、長さ・特殊文字・大文字小文字の区別など、比較的複雑になっており簡単に推測できるものではなかったのですが、ダークウェブ(名前の通りウェブサイトの一種ですが、Googleなど通常の検索エンジンで見つけることはできず、Chrome、Firefox、Safariなど、普段私たちが使用する通常のウェブブラウザで閲覧することもできないウェブサイトのこと。元々は米国海軍によって、匿名性を確保することで情報通信の秘匿性を確保するという目的で開発されたものだが、現在では犯罪の温床として、各種サイトのログインIDとパスワードのセット、メールアドレス、ドラッグや偽造クレジットカード、偽札の販売など、通常のウェブの世界では見ること

がない情報が、ダークウェブ上で大手を振って流通している。)上で利用可能になっていたことも分かっており、たとえ推測されにくいパスワードであっても、使い回しは深刻と一般的にいわれている問題の一例でもあります。

さて、このサイバー攻撃事件から得られる教訓・気付き、私たちも備えるべきサイバーセキュリティ対策とは何か、考えてみます。

まず、ランサムウェアに限らず様々なサイバー攻撃はあるものの、以下にある通り実は攻撃の手口はどれも似通っており、基本的な対策の重要性は長年変わらないという事です。

- ・ソフトウェアの脆弱性: ソフトウェアの更新により脆弱性を解消し、攻撃によるリスクを低減する
- ・ウイルス感染: セキュリティソフトを利用して攻撃をブロックする
- ・パスワード窃取: パスワードの管理・認証を強化して、パスワード窃取によるリスクを低減する
- ・設定不備: 設定を見直して、誤った設定を攻撃に利用されないようにする
- ・誘導(罠にはめる) 露威: 手口を知ることで、手口から重視すべき対策を理解する

ちなみにコロニアル・パイプライン社の事件は、パスワードを窃取した後、設定の不備を突いた形になります。

次に、もう少し具体的な予防対策を考えます。

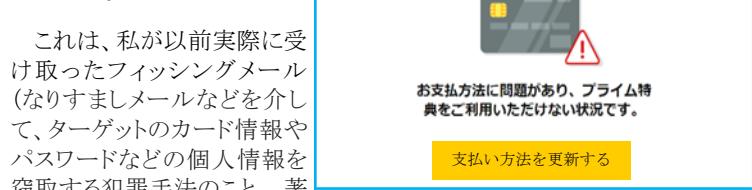
IDとパスワードを流出させないよう、受信メールやウェブサイトを十分に確認し、添付ファイルやリンクを安易にクリックしないよう意識することが重要です。

これは、私が以前実際に受け取ったフィッシングメール(なりすましメールなどを介して、ターゲットのカード情報やパスワードなどの個人情報を窃取する犯罪手法のこと。著

名なECサービスや銀行などを巧妙に装ったメールをユーザーに送り、心理的な不安を煽ることで不正なWebサイトに誘導させるのが常套手段である。)です。「支払方法を更新する」をクリックすると、次の画面でIDとパスワードを入力するよう促されます。このメールを見てまず気付くのは、Fromのところの実際のメールアドレスがAmazon.co.jpからのものではないところです。また、メール本文も「ご指定いただいたお客様のお支払い方法が承認されないため、Amazonは無料ですが、ご登録の際には適用可能なお支払い方法を確認させていただきます。これは、ご登録時にご同意いただいたように。」と、ビジネスメールにしては一部日本語がおかしい・意味不明なので、少し注意してみればすぐに偽メールであることが分かると思います。

また、定期的にデータのバックアップを取っておく事も重要です。万が一攻撃者によって暗号化された情報がロックされても、バックアップがあれば復旧できます。

(3ページに続く)



会員限定

サイバー攻撃事件から学ぶサイバーセキュリティ対策(続き)

次に、システムのIDは定期的に棚卸して、不要なIDは無効化・削除しておくことも重要です。コロニアル・パイプラインの事件では、アカウントが無効化されていない未使用のVPN設定が残っていた結果、不正アクセスを許していました。

さらに、MFAの導入も重要です。MFAを利用している場合、仮にIDおよびパスワードを不正入手、不正利用されても、もう一つの認証方法を突破しない限りログインはできないことから不正ログイン防止、なりすまし防止

に効果があります。

最後に、実は最も有効なサイバーセキュリティ対策は、セキュリティ教育であるとも言われています。スマートフォンは実態としては小型のパソコンであり情報機器ですが、相応の知識がなくても使えてしまいます。スマートフォンの世界的な普及は、セキュリティリテラシー(セキュリティに関する基本知識の理解、基本的なセキュリティ対策を行う能力)が低い利用者を大量に生み出し、セキュリティ対策を難しくしている要因の1つになっています。情報機器利用者のセキュリティリテラシーの向上は、今後ますます重要になっていく事でしょう。

(文責: MKI(U.S.A.), INC. 森下 正博)

会社紹介

DLA Piper LLP (US)

準会員 倉本 正丈さん



1. 会社の業務内容等について簡単にご説明ください。

DLA Piperは、150年以上の歴史を有するイギリスの法律事務所と、二つのアメリカの法律事務が合併を経て、2005年に設立した国際総合法律事務所です。現在、ニューヨーク、ロンドン、パリ、東京、上海等、世界55ヵ国に100以上のオフィスを有し、弁護士数は4000人を超える世界最大級の法律事務所(売り上げ規模では世界第3位)となっています。弊事務所は、急速にビジネスがグローバル化する中、世界に展開する企業が直面する多種多様で複雑な問題を解決する、付加価値の高いリーガルサービスを提供しています。東京事務所も2005年に開設されました。国内案件・国外案

件を問わず、世界中のオフィスと緊密に連携、協力し、企業法務、ファイナンス、労務、知的財産権、不動産、税務分野を中心とした幅広い分野において、専門性の高いリーガルサービスを提供しています。

今年より日系企業の皆様に対して重点的にサービス提供する部署を設立致しました。また弊事務所は移転価格分野を特に強化しており弊職もそうですが元Big4出身者が税制面のみならず法律の観点からもサポートできる体制を確立しております。世界中が不安定な状態で各国で高まる移転価格リスクを再検証する良いタイミングと思われるでの、移転価格レポートやポリシーのセコンドオピニオン取得等、移転価格に関わる事でご相談がございましたらいつでもご連絡ください。

2. ヒューストン/テキサス州の印象についてお聞かせください。

テキサスの印象トップ3です。

- 1) とにかく広い。面積でいうとアラスカ州について二番目らしい
- 2) 急速な近代化
- 3) レストランやバーでテキーラの種類が豊富(他州に比べて)、好みのテキーラに出会える!

3. その他、個人的な関心事(趣味等)についてお聞かせください。

最近はまっているのが、息子との週末テニスです。息子が小さかった頃はテニスの基本動作を教えていましたが、14歳になった今、私の愛用のラケット(マイケルチャンが現役時代使用していたプリンスグラファイト)の2倍以上の値段のラケットを持ち、腕前も格段に上がった息子からレッスンを受けてます。週末テニスにいつまで付き合ってくれるか分かりませんが今この瞬間を楽しみたいと思います。

令和4(2022)年度 4月入園・入学お申込みサイト(補習校HP)

日本語補習校の対面授業開始へ向けてのガイドライン ～COVID-19デルタプラスへの措置～

2020年度4月より、児童生徒の学習保障を安心安全に行うため実施してきたリモート授業ですが、SBISDより借用校舎の使用が認められ、2021年9月4日より対面授業を開始いたしました。現地校では、ほとんどの学校が8月中旬より対面授業での新学年をスタートさせており、本校でもCOVID-19デルタプラスへの措置としてガイドラインを作成し対面での授業に取り組んでいます。

本校のガイドラインは以下に示す通りです。

1、児童生徒は登校前に各家庭での検温を実施

◆ 発熱、咳、喉の痛み等の風邪の症状が見られる場合

- ・担任へ報告し病気欠席(自宅での病状確認)
- ・病状が改善せず、微熱が続く、咳や喉の痛み等があり、体調が回復しない場合は病院で診断

◆ COVID-19への感染確認がなされた場合

- ・児童生徒がCOVID-19に感染した場合、保護者は担任又は事務局へ連絡
- ・COVID-19に感染した児童生徒は『出席停止』。体調が回復し陰性が証明後に登校
- ・家族及び児童生徒の感染が確定し、補習校に在籍する兄弟姉妹がいる場合は、兄弟姉妹は濃厚接触者として自宅待機『出席停止』措置(担任へ連絡)

2、児童生徒、教職員のCOVID-19感染が判明した場合、補習校としての対応

- ・感染児童生徒の濃厚接触者は、担任、専科講師等の指導者、学級児童生徒(高等部は同履修者)
- ・在籍する児童生徒の感染が確認されれば、その学級は次回の1授業日をリモート授業
- ・濃厚接触者と認定された児童生徒はPCR検査を受け、感染の有無を確認

・教員はPCR検査を受け感染が無いことを確認後、対面授業に当たる

3、教室内、授業中、昼食、お昼休みの過ごし方について

- ・机の配置(個人机は正面へ向け、教室の状況に応じて机間の距離をできるだけ離す)
- ・マスクの着用(各家庭で準備、補習校としても予備を準備)
- ・教室へのハンドサンitizer常備
- ・学級以外への訪問制限(必要な場合は担任へ報告承認を得る)
- ・教室昼食(原則、正面を向き、できるだけ会話は控える)
- ・昼休みは学年部を2グループに分け、ローテーションを組み屋外で遊べるようにする。

4、救護担当事務職員の新規採用とパトロール室とは異なる救護室(A223)の新設

- ・救護担当事務職員を新規に採用(任務内容として薬品投与や直接的な治療は行わない)
- ・救護担当事務職員はパトロール室に常駐し、けが等の対応や熱がある児童の一時判断を行う
- ・熱がある児童生徒は、救護担当事務職員が新設の救護室に引率し一時待機させ保護者へ連絡

5、登下校時の対応

- ・登校時、幼稚部～小3児童は、教室まで保護者1名が引率、小4児童～は校舎入り口まで
- ・下校時、幼稚部～中等部児童生徒は、保護者1名が教室前でピックアップ
- ・兄弟姉妹が在籍している場合は、上の学年の児童生徒からピックアップし、下学年へ移動
- ・校舎内立ち入りは下校時間5分前以降とする(事前の立ち入り授業・展示物見学等を行わない)
- ・校舎内での井戸端会議禁止

尚、今後、COVID-19デルタプラスの感染状況によっては、ガイドラインの見直しやリモート授業への転換などが考えられます。保護者の皆様方にはご心配をおかけいたしますがご理解とご協力の程よろしくお願ひいたします。

(文責: 井手 登士昭校長)

ポストコロナの

旅行への影響

◆◆ 日本開国に向けて ◆◆

米国ではワクチン接種も進み、変異株による感染拡大のことは騒がれているものの、重症化は明らかに抑えられており、以前に比べればかなり強い希望が見えてきた。一方、日本ではまだひたすら、感染者数を指折り数えでは、キンキュウジタイだマンボウだと魚市場の話かと一瞬思わせる名称が毎日ニュースをにぎわせている。鎖国状態の今の日本にとって、「開国」できるかどうかは、正に艦砲外交で日本を開国を迫った幕末のペリー来航以来の正念場なのかもしれない。

◆◆ 現在の米国旅行需要 ◆◆

旅行業界はこの新型コロナウイルスのパンデミックによって壊滅的な打撃を受けているのは周知の通りである。残念ながら米国内の同業他社、あるいは取引先、ベンダーで廃業したところもある。とにかく旅行業界はまず、世の中が平和で、人が動かないことには始まらない。米国内旅行はほぼコロナ以前に回復したということではあるが、その内容は単に今まで動けなかつた分の反動なので、本来の動きとは言えないものであると見ていく。まだ「平和な旅」ではなく「不安定な特需」であるのだ。もちろんそれが業界にとって悪いというわけではなく、やっと動き出したということには全く光が見えなかった2020年の夏の頃に比べたら相当に明るい兆しである。



◆◆ 10年に一度のジンクス ◆◆

今まで我々旅行業界は過去30年に亘り、多くの危機的状況を見てきた。我々の業界では、「10年に一回何かがある」というジンクスがある。1991年の湾岸戦争では、バブルから動いていた海外旅行需要に影を落とした。2001年の9月11日はまさにすべてが止まった日だった。その後、数か月間人の動きが止まり、特に日系マーケットはその回復に最も時間がかかった。やっとその動きが出てきた2002年に、SARS新型肺炎の流行。戻りかけていた需要に冷や水をかけられた。それも峠を過ぎ、記憶の片隅になった頃に今度は2008年のリーマンショック、その後に追い打ちをかけた2009年の新型インフルエンザの流行。米国は不景気に陥り、旅行というものが敬遠される空気が漂った。日本人としては忘れられない2011年の東日本大震災では、それまでは普遍の地と考えられていた「ふるさと」が変わり果ててしまった状況に驚愕し、「当たり前の日常」について考えさせられる機会になった。それからの9年間、グローバル化という言葉の元に世界が一つになっていくものと思われていたものの、各地で歪が発生し、対立、分裂ということに危機感を持つようになってきた。そして、「10年に一回何かがある」という業界のジンクスは当たってしまい、このコロナ禍である。今回のコロナ禍では一気にすべての日常が変わってしまった。マスク、ソーシャルディスタンス、リモートワーク等々、このコロナ禍で生まれた新しい日常は「ニューノーマル」という言葉になり、我々がすべてを見直すきっかけになっている。



◆◆ 旅行は不要不急なのか？ ◆◆

このニューノーマル下で、旅行は今後どのようにしていくのであろうか。そもそも旅行というものは何なのかということを問い合わせてみよう。

私は、人類にとって旅行というのは極めて本能的なものに起因した文化であると考える。大昔から生きとし生けるものは、肥沃な場所を求めて移動している。草食動物は食する草木果実のより多い場所へ、肉食動物はより多くの捕食するための命を追って移動していた。生息していた地域が荒れ果てたら、新しい生息地域を求めて移動をした。

しかし人類は荒れ果てた土地を耕し、そこで収穫を得て定住することを習得した。やがて収穫したものを仲間と分かち合い、より多くの人へとその知恵を引き継ぎ、集落を大きくしていった。しかし、集落が大きくなれば、そこで争いや災いが起き、集落は分裂し、負けた者はその地を離れるを得なくなる。それらの者は新しい土地を見つけ、そこにまた安住の地を求めて、多くのものを育むように努力する。過去の過ちや失敗を糧にし、またその土地を豊かなものへと育てるのである。

やがて、たくさんの離れた集落はその各々の地で育まれた新しい知恵を分かち合うことによって生活がより充実することに気が付く。そして、その新しい知恵を得るためにお互いの集落を行き交うことになる。やがてその知恵が集まり、文明を形成していく。文明は人類の好奇心や向上心によってどんどん開化され、それがそれぞれの集落や地域の蓄財となり、糧になっていく。そしてそれらをさらに広めるため、高めるために交易や交流が盛んになる。それが「旅行」という文化に変わってきたのである。旅行はすべて文明で起きた基礎を支える文化なのである。

◆◆ アゴ・アシ・マクラの変化① ◆◆

文化はまた色々な外的要因によって変化するものである。今回のコロナ禍が、まさにその強い要因になってしまったのは言うまでもない。旅行には昔から「アゴ・アシ・マクラ」という3つの要素が必要であるといわれている。アゴは食事、アシは移動手段、そしてマクラは寝床である。

ニューノーマル下の「アゴ」は、より清潔で信頼のできる状況での配膳が求められる。例えば、私も大好きな食べ放題のビュフェスタイルのレストランは最近、店員に欲しいものを盛り付けてもらう形になってしまい、日本語でいう「バイキング」という力強い言葉は当てはまらないようなオトナシイ方式になってしまった。これはたくさん的人が触るタングの使用や、たくさんの食べ物が多く人の前に晒されることによって起こりうる感染を防ぐためであるとのことだ。しかし、この傾向は決してマイナス面にばかり働かない。例えば、不特定多数の客のために作る方法ではなく、プロフェッショナルな調理人が、個人をしっかりとみて料理を提供する一对一の体制が好まれるようになるのではないかと思う。これをどうビジネスとして成り立てるかなどの知恵は、まさに企業努力にかかるべきだが、美味しい、新鮮、そして清潔感のあるものが、値段やスピードにも勝って好まれるようになると考えられる。

「アシ」はどうなるであろうか。今はマスクを付けての機内、ソーシャルディスタンスなどで距離をとつての移動になっている。多分、マスクはいずれ、規制緩和されるとみられるが、人と人との物理的な距離は今後も無意識のうちに取られるようになるのではないかと思われる。ぎゅうぎゅうの乗り合いバスや船に押し込められるようなツアーは避けられるようになり、余裕のある乗り物での移動が好まれるようになるであろう。飛行機のエコノミークラスをいきなり、ビジネスクラスにするというのではなく、ビジネスクラスを確保するという目的での追加コストは常識的になってくるかもしれない。

ポストコロナの旅行への影響

～続き～

◆◆アゴ・アシ・マクラの変化②◆◆

「マクラ」は旅行の中で、多くの時間を割いている部分である。実はこのホテルの選択を一番重視している旅行者はかなり多い。弊社が行った「宿泊施設に求めること」についてのアンケートで一番になったのは、やはりこのご時世、「清潔さからくる安全」ということであった。いままでは「料金」や「利便性」も重視されていた。そのため、民泊といわれる形態がコロナ禍前には大きくその市場を拡大したが、今後はこの民泊に関しても、「安全の担保」というのが非常に重要な選択肢として重視されるようになるを見ている。ホテルや旅館などの免許を持った施設は、よりその重要性が見えるようになるであろう反面、その点を損なうとビジネスの存亡の危機に陥る可能性も出てくるかもしれない。



もう一度重要な位置を占めてくる形となり、新たに付加価値として見直され、ひとつひとつ磨き上げられ、それに投資することにより、旅行はいわゆる「格安上等」の時代から明らかに変化していくことになる。顧客としては気軽さ、手軽さは手放したくないものの、提供側の手抜きによって、利用者が気を抜けなくなるようなリスクな旅行はもう好まれなくなるのではと思われる。

◆◆ニューノーマル下での旅行=鮮彩な旅行創り◆◆

1980年代のバブル以降、より多くの人が、より遠くに移動するといった背景で旅行業は大きく発展してきた。日本人はそれまで「夢のハワイ旅行」であった高嶺の花を自分の庭に植えるがごとく、身近なものへと変化させた。そして世界中に旅行をし、見聞を広めることができた。

一方、米国では、先月、ついに人類は民間でも宇宙旅行ができる段階にまで入ってきていた。旅行のパイオニアは最早、地球内ではなく、その外にまで出ようとしているわけだ。宇宙にまで「旅欲」を求める人類の貪欲さは恐るべきものであるが、またそれもニューノーマルの時代に突入した象徴として今後も注目されることになることであろう。

我々、旅行を手配する側の立場としては、今後も変化していく旅行形態の中、いろんな関わり方で「旅行」というものと付き合うことになるだろう。その一つ一つを磨き上げていき、より良い旅行に仕上げるために日々の努力を惜しまず、またお客様と共に作り上げていくような「鮮彩な旅行創り」を目指して精進していきたい。

(文責：[近鉄インターナショナル](#))



◆◆付加価値商品としての旅行◆◆

これらが当たり前の結論に聞こえる人も多いだろう。しかし、この当たり前のことがニューノーマルで最も垣間見られる事実であり、そして難しい現実になると思われる。このニューノーマルのアゴ、アシ、マ克拉で共通しているのは、すべてが確実にコスト高になる要素であるということだ。

今まで、格安するために、必要なものとして削られてきた部分が、

日本人宇宙飛行士の打上げと帰還 ～その時JAXA駐在員は～(8月号続編)

前号に続き、星出宇宙飛行士を乗せたCrew-2の打上げと野口宇宙飛行士を乗せたCrew-1帰還ミッションで、JAXAヒューストン駐在員事務所駐在員がどの様な業務に取り組んでいたのかお伝えしたいと思います。

●ヒューストン・ジョンソン宇宙センター(JSC)

野口宇宙飛行士や星出宇宙飛行士の仕事場であるISSは地上約400km上空を秒速7.9kmで飛行しています。ISSに滞在している宇宙飛行士達は、世界4か国にあるミッションコントロールセンターで働く地上管制官と365日24時間交信しています。



▲JSCにあるISSの運用管制室の様子 ©NASA

JAXAの「きぼう」日本実験棟の運用管制室は、茨城県つくば市にあり、欧州宇宙機関(ESA)の運用管制室はドイツのダルムシュタット、ロシア(ロスコスモス社)の運用管制室はモスクワ郊外のコロリョフ市、NASAの運用管制室はここヒューストンのJSC内にあります。それぞれの運用管制室には決められた役割があり、ここJSCでしか得られない重要な情報がたくさんあります。

インターネットの普及により、リモート会議で情報共有されることも多くなりました。しかしながら、サイバーセキュリティの観点や情報の輸出管理の観点でインターネットには流せない情報や、専門家の頭の中にだけある情報、未確定な非公式情報は人を通じて得る必要があります。

日本人宇宙飛行士の打上げや帰還の際には、駐在員に加え、日本から訓練を受けた専門家達がヒューストンに出張してきてJSC内で情報収集にあたります。ニュースやライブ中継でNASAの運用管制室が映し出されるのを見たことがある方もいらっしゃると思いますが、そこに日本人達が映し出されることはできません。彼らはどこにいたのでしょうか。

JSCのミッションコントロールセンター内にはいくつもの部屋があります。日本人宇宙飛行士のミッションを支援するJAXA職員は、役割に応じて4つのグループに分かれ、それぞれが専門とする情報を得られる場所に分散して業務を行いました。例えば、宇宙飛行士の医学情報は医学運用チームが集まる場所、ISSの運用計画を決める会議情報はNASAのISS運用チームが作業する場所に陣取ります。このような体制によりISSに関するあらゆる状況を把握し、それぞれの専門的な知識を生かして宇宙飛行士の安全を守っています。今後、スペースセンターヒューストンのトラムツアーやミッションコントロールセンターを見る機会がありましたら、その中に見えない部屋でも少数精鋭の専門家が活躍しているということを想像してみてください。



▲JSC内のミッションコントロールセンター外観 ©NASA

(文責: JAXAヒューストン駐在員事務所)

一時帰国体験記

気軽に航空券を入手して一時帰国できた日々はもう過去のこと。今夏からさらに一時帰国ハードルは上がり、しっかりとした事前準備や流動的な水際対策措置つき最新情報の確認は必須です。そして、快適な旅を楽しむために、下記の体験記が参考になれば幸いです。（編集部）

Aさん（出張で東京へ）、**B**さん（地方の実家へ）、**C**さん（子供連れ）、それぞれ今夏5～7月の一時帰国の経験者です。また、8月5日からテキサス州が強制待機対象地域となりましたので、他州からの一時帰国で強制待機を体験した **D**さん（ミシガン州の駐在員）からもアドバイスを頂きました。本誌の情報は、9月15日現在のものです。ご自身の帰国に合わせて最新情報を必ずご確認ください。

一時帰国の流れ

往路： ヒューストン → 日本 ← ----- →

出発前

- ★所定フォーマットで陰性証明の取得
- ★指定サイトで質問票を提出
- ★スマホへ指定アプリのインストール
- ★誓約書の用意

機内

- ★飲食時以外はマスク常時着用
- ★健康カードへの記入

着陸後（空港）

- 複数のブースを順に回る（約2時間）
- ★質問票等、各種書類の提示＆提出 & アプリ登録確認
- ★唾液による抗原検査

検査結果が陽性の場合

- ★医療機関・指定施設等で待機

- 検査結果が陰性の場合
 - 変異株流行指定国・地域からの入国
 - 到着日から3泊は検疫所の確保する宿泊施設で待機
 - 4日目に再検査を受けて陰性の場合は、残りの期間を自宅等で待機

公共交通機関の利用不可

- ★健康確認メール
一日に1回、メールにて健康状態につき要返信

- ★COVID-19接触確認
陽性登録した人との接触の可能性があった場合は、COCOAアプリを通して通知あり

出発前

A：陰性証明は、保険等で対応できる場合はかなり高額でも日本人が使用した実績のあるPassport Health等がお勧めです。

A：スマホに事前にインストールするアプリの変更や正しいバージョンを厚生労働省のサイトにある最新の情報で確認しておかないと、日本到着後の手続きに非常に時間が掛かる可能性があるので要注意。

B：日本人が多く使っているWalgreenのID NOWを受けましたが、ドライブスルーなので便利です。無料なので出発2週間前にリハーサルで検査を受け、証明書も入手して内容をじっくり確認しました。

B：自主待機期間は、到着後15泊16日となるのでご注意を。母の退院に付き添うつもりで帰国したのですが、目的の日から逆算する際に到着翌日から数えなかったので、失敗でした。

C：商工会HPの「コロナ関連情報」に掲載されている検査機関リスト（ANA社ヒューストン支店提供）に記載されており、会社奨励の医療機関で検査を受けました。

機内

A：機内では、感染対策でエンターテイメントガイドを含め、紙の冊子は安全の手引き以外は電子化されました。

B：用心のためN95のマスクを機内で着用していましたが、寝る時までマスクをしているのはつらかったです。

着陸後（空港）

A：帰国者用の専用巡回バスに乗って予約したホテルまで無料で事前予約なく行けますが、1時間に1本程度なので、かなり待たされることも。

C：降機後、長旅で疲れた上に、飛行場内を長距離歩くので、歩きやすい靴、手荷物少な目、機内食はきちんと取っておくことをお勧めします。また、小さなお子さんがいる場合は、ベビーカーを降機口で受け取ることが出来るよう事前に手配しておくと助かります。

C：大人と6歳の子供は唾液による検査、1歳の子供は鼻での検査でした。

▶日本到着時、ようやくたどり着いたバゲージクレームで荷物に置いてあった手書きのメッセージカード、感激で疲れを忘れてしまいました



自主待機中

A：ビデオ通話による位置情報報告のやり取りは最初は人間オペレーター、最後はAI対応でした。基本的に「日中」の時間帯に実施されるので、早朝や夜間は食料品の買い出しや散歩などの外出にはちょうど良い時間帯でした。

B：「今ここ」確認の通知に気が付かず送信を数回忘れましたがお咎め無しでした。アメリカのiPhoneを使っており、各種確認に対応できるようレンタルのポータブルWi-Fiをいつも持ち歩いていました。

C：ビデオ通話の確認では、背景の様子や子供も必ず画面に写すように求められました。

C：子供が待機中に退屈しない工夫は大切です。うちの場合は、出発前にブックオフのカートに入れておいた本を日本到着後に注文確定、またネットスーパーでも待機場所へ水や食料品を届けてもらうよう注文して翌朝一番の便で届いたので、2週間の待機中も不自由ありませんでした。

復路

A：成田でチェックインした際に陰性証明を提示しました。また、復路の誓約書のことをすっかり忘れていたので、その場でコピーをもらい記入して提出しました。

B：前日に大阪から羽田に飛び、空港にある検査機関で検査を受けましたが、空港のホテルに滞在したので、検査の結果が出るまでホテルに戻ることもでき、とても便利でした。数万円という高額な検査代を払って取得した陰性証明は、アメリカ到着時には確認されませんでした。

B：出発時間の3時間前に時間の余裕をもって成田でチェックインしましたが、いつものように時間つぶしで空港のお店でお土産を買ったり最後の日本食をレストランで楽しもうと思っていたら、ほとんどのお店は閉店しており、がっかりでした。

C：日本出国の際、空港カウンターでの書類確認にかなり時間が掛かりました。もう少し早めに並べばよかったと思いました。

一時帰国体験記 ~続き~



テキサス州が強制待機の対象地域に

水際対策上特に懸念すべき変異株等に対する新たな指定国・地域の一つとして、テキサス州が指定されたことにより、日本時間8月5(木)午前0時以降に日本に入国する際には、検疫所長の指定する宿泊施設において3日間待機することを求められるようになりました。

一足先に他州の対象地域から一時帰国を経験された当会会員企業の支店に勤務する駐在員の方(Dさん)にご協力を得て、日本到着後から待機施設より退所するまでの様子を共有していただきましたので、参考にしてください。

- 空港での検査後、別室に案内され、専用バスに乗って日本政府指定のホテルへ移動。空港到着から待機先のホテルの部屋に入室するまでに、5時間以上かかりました。
- ホテルの部屋の選定は、家族連れか、随行者無しかにより決まります。5人家族だと、2部屋に分かれる可能性が高く、事前に家族のなかで割り振りを考えておき、荷物も部屋ごとに分けてパックしておいた方が良いかと思います(基本的に家族であっても部屋が違うと会うことができません)。ホテルの部屋は、基本狭く、大き目のスーツケースを開けると足の踏み場も無くなるくらいです。
- 到着日を除く3日間は、部屋から一歩も出ることはできません。
- アルコールの摂取は禁止です。
- コンビニ弁当のような食事は決まった時間に部屋のドアにかけられますが、放送がない限りドアを開けないように指示されます。お味噌汁とパックのジュース、お茶等がお弁当と共に提供されるホテルもあると聞いていますが、

空港到着後にコンビニなどに立ち寄って購入する機会はないので、念のため間食も含めて米国から手荷物に入れておいた方が良いかもしれません。

- 部屋のタオル、シーツなどは、連絡すれば交換用の物を提供してもらえます。
- 出前やネットショッピング、外部からの差し入れを届けてもらうことは可能なようですが、荷物が到着しても中身の検査をして、翌日に部屋に届けるという形になりますので、あまり役に立ちません。
- 4日目の7:30に唾液による検査があり、起床後からその時間までは飲食できません。検査結果はその日の夕方に部屋の電話で報告があります。
- 陰性と判定された場合には、待機場所からの退所となります。空港に送り返されます。
- 空港からは、公共機関を使わずに、残りの11日間の自主待機場所へと移動します。

<番外編> I-94 更新のためカンクンへ

- 飛行機搭乗前や入国に陰性証明などは不要です(陽性で帰れなくなると困るので行く前にWalgreenのドライブスルーラピッド検査を受け陰性を確認)。
- カンクンではホテルで検査ができ、証明をもらって空港へ。
- 出国の際、メキシコの健康調査のようなものをネットでダウンロードして記入し、見せないと出国できません(ダウンロードに時間がかかり焦りました)。出国直前の列で他の人も慌ててやっていました。搭乗手続き窓口での手書きの健康チェックでもよいみたいです。
- アメリカ入国の際は、I-94が延長されたかを口頭で確認。スタンプが正しく押されてるかも全員分確認後、インターネットでもきちんと更新されてるか確認(すぐに反映されていました)。

お役立ちサイトリンク

・ヒューストン地域のコロナ検査機関情報

商工会HPの「コロナ関連情報」ページでは、ANA社のご協力により当地のコロナ検査機関情報が掲載されている。

・子連れで本帰国体験談

当会の生活・情報委員会傘下で活動しているボランティア・グループ「お助けマップ」のメンバーによる実体験に基づいた貴重な情報がブログ上で確認できる。

・在米邦人・日系人向けCOVID-19 関連ポータル情報サイト

全米の日本商工会議所・商工会のネットワークが協力して立ち上げたサイトで、航空情報や移民法関連情報、医療関連&セミナー情報まで集約されている。地元のヒューストンだけでなく、全米の他地域の情報までカバーされているので大変便利。

駐妻のヒューストン日記

第203回 桐山かな子 さん

ヒューストンは2回目の海外駐在、長く暑い3度目の夏がいま過ぎようとしています。前回の海外駐在はカナダのトロント、ここヒューストンとは違い1年中ほぼ冬という気候で、2か月足らずの短い夏を1日たりとも逃すまいと楽しんだものです。一旦日本に帰国、再び国内異動の後、足掛け10年の間に4つの地をまたぐことになりました。度重なる転居ではワクワク半面、精神面での切り替えやコントロールも必要です。毎回周りの方に助けてもらい、何とかなっています。

さて、子供が大きくなるにつれ、自分のキャリアについて考える時間が充分すぎるほどできるようになってきました。私の場合、大学で書道を専門に学び、以来書道団体に所属し、文化センター講師、筆耕業など、常に何かしら書の世界に携わってきました。この地でも、現地の方への書道体験、補習校の書道課題指導や、ヒューストン桜コーラスのロゴを書かせてもらったりと、ありがたいことにご縁があり、少しではありますが続けられています。中でも現地の方への書道体験は、新鮮で興味深いです。特に和紙の肌触りや淡墨の滲みへの興味と驚嘆は特別のようで、いずれの方も体験を楽しんでくださいます。英語で伝えることは何年経ってもなかなか上達しませんが、どこの地においても自分の好きなことやできることを通じて、伝えられることがあると思うと嬉しいです。

転々とする間にどうしても途切れ途切れにならざるを得ないキャリアをどう繋げていくかは大きな課題です。ふと、ひと所に居られたらできただろうに、もっとじっくり取り組めただろうにと思うこともあります。実際かなり書の世界から遠ざかり、遠方ゆえに師匠の指導も受けられず苦労しています。けれどもその土地土地での出会いに感謝し、そこでしかできない経験を楽しみ吸収して、将来に還元できればとも思います。

子供達にも多かれ少なかれ苦労がありますが、新しい土地でのチャレンジを楽しみ、是非そのような心持ちでいてほしいと願います。以前、子供の補習校オンライン講演で、全く関係のない分野と思われる勉強も仕事にいきているという経験を話してくださった声優の方がいらっしゃいました。こんな話が聞けたのも、たまたまヒューストンにいたからこそ、大いに励されました。残りの駐在生活はあと何年あるかわかりませんが、家族ひとりひとりにとってより実りあるものになればと思っています。

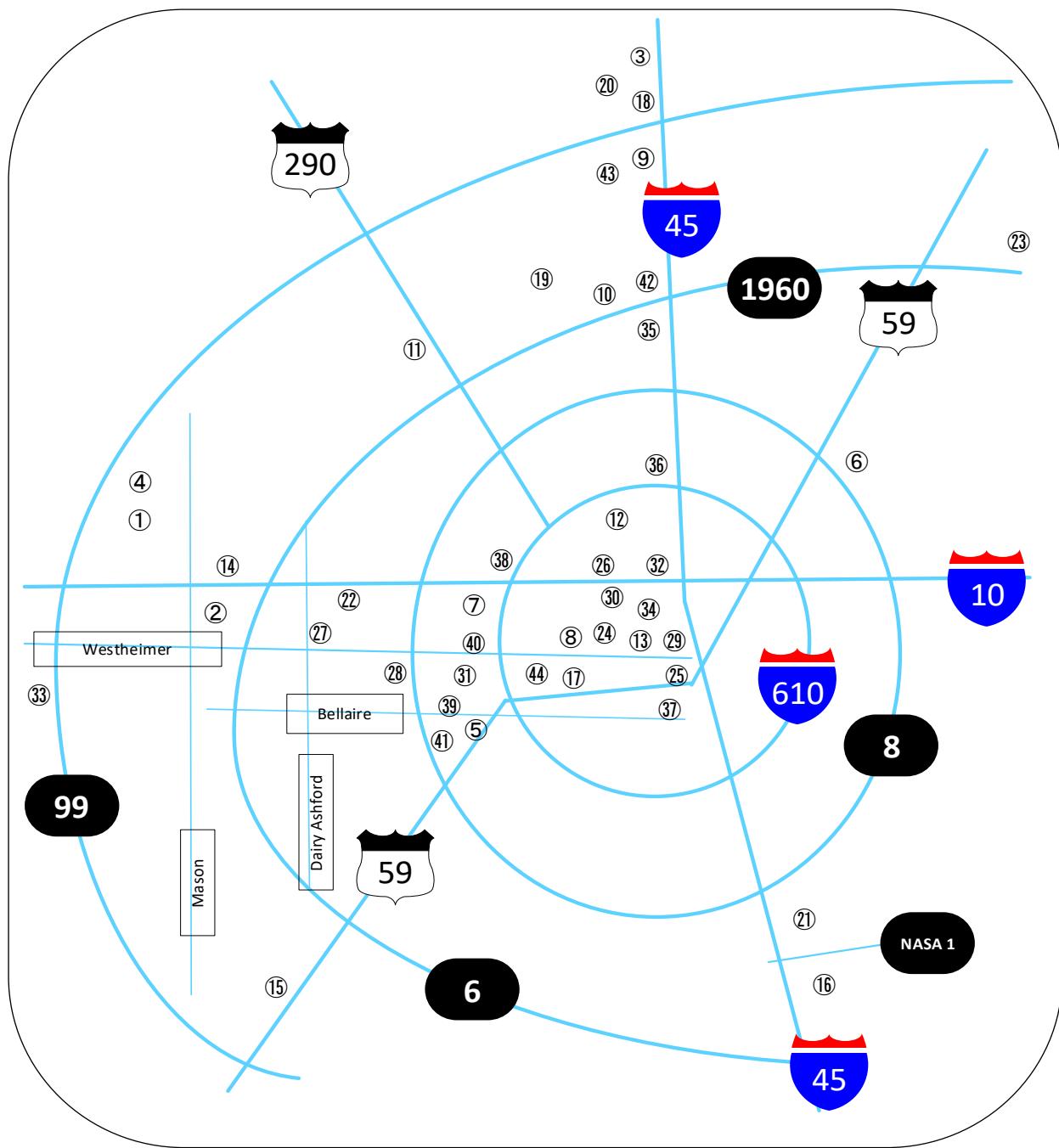


ヒューストンらーめん屋マップ

(2021年9月版)

2017年に作成しました当地のラーメン店の改定版です。前回はラーメン専門店に限定して調査しましたが今回はとにかくラーメンが食べれるお店をなるべく多く収録しました。住所や電話番号などは省略しておりますがスマホやPCを使って名前で簡単に検索できます。

(編集部 米元 錦城)



Map #	Name	Map #	Name	Map #	Name	Map #	Name
1	3 Little Pigs	2	Aji Ramen	3	Daikoku	4	Hiyori
5	Ichiro	6	Iekei Ramen	7-8	Izakaya-Wa	9-16	Jinya Ramen Bar
17	Kata Robata	18	Koji Ramen Bar	19	Koji's	20-21	Komeya
22	Mikoto Ramen & Sushi	23	Miya Ramen Bistro	24	Ninja Ramen	25	Nippon Restaurant
26	Rakkan Ramen	27	Ramen Bar Ichi	28	Ramen Jin	29	Ramen Tatsu-ya
30	Samurai Noodle	31	Sasaki Restaurant	32	Shokku Ramen	33	Slurp Ramen Factory
34	Soma Sushi	35	Taiko Ramen	36-39	Tamashii Ramen & Sushi	40	Teppay
41	Tiger Den	42	Toki	43	Yoko Ramen	44	Yokushi Robata

ヒューストン ラーメン屋 マップ: 続き



① 味噌



① 豚骨



⑦ 冷やし中華



⑨-⑯ Spicy Chicken



⑨-⑯ 冷やし



⑮ 味噌



㉖ Pearl



㉗ ベジタブル



㉙ Ol' Skool



㉚ Spicy Dry Noodle



㉖-㉙ 醤油ラーメン



㉖-㉙ カレーつけ麺



他団体便り グレーターヒューストン日本人会主催

「コロナでも頑張ったあなたへ！」

～現場医師のコロナ最前線情報と日本人芸術家の復活公演～



アメリカ国内ではワクチン接種が進み、苦境にあった様々な業界もコロナ前の規模で再開されました。最近は新型コロナの影響でワクチン未接種者の感染増加が目立つています。

ヒューストン日本人会でも、恒例の秋祭りは中止しましたが、外務省の支援を受け安全に最大限配慮した形でコロナ最前線情報も盛り込んでいます。

以下のイベントを実施致します。コロナの影響が大きかったバレエ団、音楽家の皆さん、日系レストラン業界への支援も含んでいます。当日は、バレエダンサー達の迫力ある踊り、世界クラスのピアノ・クラリネットの演奏、プロのオペラ歌手の公演がすぐ目の前で見れますので、この上ない臨場感を味わっていただけること請け合いで。素晴らしい日本人芸術家達のパフォーマンスを一堂で堪能できるこのような企画は、今回が初めて。一見の価値あります。

尚、コロナの状況を考慮し、参加は会場へのin-personもしくはWebでの参加が選べます。Webでは専門家が1台の最新の映像・音響機材を駆使して生配信致します。また選りすぐった日本レストラン5社からの特製弁当を申し込み順先着250個用意しています。参加のお申し込みは、予約専用サイトでのみ受け付けております。

コロナに負けず、「楽しくて、ためになる」今回のイベントへの皆様のご参加をお待ちしております。

日時：2021年10月10日(日)2時～5時

場所：アジアソサエティの大会場 (1370 Southmore Blvd, Houston, TX 77004)

- 内容：①日本人感染症医師によるコロナ最新情報とQ&A
- ②ヒューストンバレエ日本人ダンサー6名の公演
- ③ピアニスト平田さんとクラリネット佐々木さんのコンサート
- ④オペラ指導者戸田さんとオペラ歌手の公演
- ⑤日本レストラン5社からの特製料理・飲み物の提供
- ⑥いいちこ試飲会
- ⑦アサヒビール飲み放題

費用：無料（登録必須）

申し込み等：お申し込みはこちら([予約サイト](#))

お問い合わせ：jagh.mail@gmail.com

※コロナの感染拡大状況によっては、参加方法に変更をお願いする可能性がありますので、予めご了承ください。

テキサス・メディカルセンター最前線

このページでは医療の最前線でご活躍されているメディカルセンターの
ドクターにリレー方式でご登場頂き、健康と医療についてお話しして頂きます。

前回の上野直人先生から男性不妊症がご専門である野澤香織先生にバトンが移りました。

第201回 避妊・不妊治療も多様性と男女平等へ

ベイラー医科大学 博士研究員
野澤 香織



こんにちは。ベイラー医科大学の野澤と申します。日本で獣医資格を取りましたが、臨床の道には行かず、かといって獣医学分野の研究というわけでもなく、行き着いて人間の男性避妊薬の研究に携わっています。私は臨床現場にいたこともなく、臨床研究者と比べて、どちらかというと夢を語る立場である基礎研究者としての立場からお話をさせていただき、現場と乖離があるだろうことをご了承の上、お読みいただけたとありがたいです。

私の所属する研究室では、生殖生理学をこれまで一貫してやってきており、メインプロジェクトの一つとして、男性用経口避妊薬の開発を目指しています。これまで経口避妊薬といえば、女性が処方されるピル（女性ホルモン剤）を想像されることが多く、ピルといえば女性のものという印象だったかと思います。さらにピル以外の女性側の一時的な避妊法といえば、子宮内リングや皮下チューブ挿入・パッチなどが開発されているのに対して、男性側では現在、コンドーム以外の選択肢がほぼありません。また、どうしてもその身体的特性や歴史的なことから、妊娠については女性のほうが心配が多く、責任を負いやすい、ということが言われるかと思います。性の平等が重視される今、男性避妊のオプションを増やし、且つ男性も同じように責任を担っていける体制を築くことが求められています。幸い日本では、男性の避妊意識が比較的高いと思いますが、アメリカでは、女性が主体的に避妊を行う（自衛の為にも行わないといけなくなった？）ので、経済的不均衡は正にも繋がると考えられます。



男性用のピルを開発するためにはどうすればいいか？可逆的かつホルモンに悪影響を与えないものを理想として、精子の形成・機能に必須なタンパク質を探索して、一時的にその機能を阻害できる薬を作ろう、というのが私たちの避妊薬開発の戦略です。健康な成人男性の場合、精子は基本的に毎日作られているので、投薬を停止したらまた精子が得られるというがメリットです。（性衝動や性依存症の治療薬は、男性ホルモン等をターゲットとしているので、また別のお話）

不妊の原因も、歴史的には女性が多くの責任を負わされてきました。女性の初産高齢化に伴って、卵子凍結や「羊水が腐る」発言などがホットトピックになったのに対し、男性不妊は、それほど注目を浴びてきませんでした。受精には卵子と精子、女性・男性両方が必要なので、もちろん男性が原因の不妊も当然あります。不妊の原因のうち、男性側にあるものは約30%と言われています（女性側30%、両方20%、原因不明20%）。内訳は、勃起不全など分かりやすいもののほかに、乏精子症、精子無力症（精子無

力症にも運動不全や精子のもつ卵子活性化能の不全）など多くあります。精子は、遺伝情報を含んだ核以外の大部分は激しく動くしっぽ（鞭毛）で構成されている、まさに遺伝子を卵子に届けるためだけに作られたようなロックな生き立ちの、非常に特殊な細胞です。その精子を作る精巣で特徴的に発現しているタンパク質は1000以上もありますが、そのうちのたった一つが欠損しただけで、上記のような男性不妊になってしまうこともあるのです。

避妊の話題に戻りますが、よく疑問として言われるのは、コンドームでいいじゃないか、とか経口避妊薬では性感染症を防げないんじゃないのか、ということがあります。最近、アメリカのNICHD（National Institute of Child Health and Human Development、国立子どもの健康と人間発達研究所）から避妊薬の開発研究に対しての予算をもらっている複数の団体が合同で成果進捗を発表し合う会議があり、そこにはコンドーム開発のベンチャー企業や、抗精子抗体薬に注目している研究室など多種多様なグループが集まっていました。様々な避妊法をいくつも考えることでダイバーシティを増やし分野として成長していく、また人口爆発（日本人だと違う世界の話のように聞こえるかもしれません。）これから迎える地球の食料危機も考慮しながらグローバルな需要に備えられるため多様な方法が必要だ、という議論が白熱していました。あと、消費者側の意見として、コンドームの避妊率も100%でないことを考えると、ティーンエイジャーの息子が予期せず妊娠させてしまったら嫌だから飲ませたいという声もあり、様々なニーズを満たすため研究が進んでいます。

また、男女差に関して少し外れた話になりますが、マッチングアプリを、ディーファーストを喧伝して（女性からしか初めのメッセージを送れない）、“クール”なものにしたアプリ Bumble が、国際的な人気を集めています（日本ではまだそんなに）。今や男女平等あるいは女性優位がクールになりえる時代なので、男性避妊薬もクールになる時代が来るかもしれません。もしかしたら西暦3000年頃にはすっかり逆転して、男性解放運動なんて行われている未来が来るかもしれませんね。それはそれとして、日本ではピルから連想される避妊および性行為のイメージから、あまり積極的に議論がなされず、避妊薬の使用に後ろめたさや言い訳が必要だったりしました。実はピルは避妊の用途のみならず、生理周期関連の気分の落ち込みや子宮内膜症等への対策に用いられる側面もあり、幅広い議論を通じて先入観を払拭していく必要があります。ピルもコンドームも、男性のもの女性のものという印象が取り払われて、エチケットのイメージが付加されれば、ピルに気軽にアクセスできたり、女性が主体的にベースコントロールを考えていくことが常識的になるかもしれません。

生殖機能は男女それぞれ非常にうまくできっていて、それぞれの良さ・両性生殖の良さがあります。一朝一夕に男女平等が達成されることはないでしょうし、またこの分野で平等が本当にいいのかも分かりませんが、上記のような価値観もあるということを知っていただけたら、女性の生殖研究者として嬉しく思います。



次回はベイラー医科大学博士課程の学生さんの古田能農先生です。授業に研究にアウトリーチ活動に、いつも忙しそうですが、たくましく頑張っていて、将来が楽しみです。



第2回 スポーツ観戦編



先月号ではミュージアム巡りの魅力をお伝えしましたが、これには1つ重大な問題があります。というのは、大概の博物館は1回訪れば十分だからです。もちろん展示替えなどもあり、少し時間をおいて訪ねると新たな発見があったりするのですが、毎週末ミュージアム巡りをしているとどこかでネタ切れとなってしまう可能性が非常に高いです。

ということで、今回紹介するのは何度も楽しめるスポーツ観戦です。野球でもバスケでもアメフトでも、同じ試合は2度とありません。甲子園に一度行ったから満足という阪神タイガースファンがないように、ファンになってしまえば毎試合でも見に行きたくなるもの。スポーツ情報に詳しくなれば地元民との会話のネタも出来て一石二鳥という作戦です。

ヒューストンをホームとするプロスポーツチーム

まずはヒューストンをホームとするスポーツチームを確認しましょう。北米4大プロスポーツリーグと言えばアメフト、野球、バスケットボール、アイスホッケーの4つであり、このうちヒューストンにはアメフト、野球、バスケットボールのプロチームが存在します。また最近ではサッカーも人気が出ており、ヒューストンには男女それぞれのプロチームがあります。表1に所属リーグやホームグラウンドをまとめます。

表1. ヒューストンのプロスポーツチーム一覧

チーム名	種別	所属リーグ	ホームグラウンド
Houston Texans	アメリカンフットボール	NFL (AFC South Division)	NRG Stadium
Houston Astros	野球	MLB (American League West Division)	Minute Maid Park
Houston Rockets	バスケットボール	NBA (Western Conference Southwest Division)	Toyota Center
Houston Dynamo FC	男子サッカー	Major League Soccer (Western Conference)	BBVA Stadium
Houston Dash	女子サッカー	National Women's Soccer League	BBVA Stadium

最旬のチームができたら早速試合を見ましょう。アウェーの試合だとTV中継で楽しむことになりますが、ホームゲームなら是非ともスタジアムで生観戦したいところです。家でTVを見る方が楽だという方もいらっしゃるかもしれません、スタジアムでの観戦にはTV中継にはない魅力がたくさんあります。生の迫力や感動に加え、試合の途中途中でのTシャツなど楽しむ要素がたっぷり詰まっています。早めにスタジアムに来た場合は、写真1のように選手の練習風景を見ることができます。スタジアムで食べる軽食も家とは違った味わいがありますよね。売店(写真2)でBBQの店が出ているのは、テキサスならではかもしれません。

観戦したい試合を選んだらチケットを購入しましょう。各チームの公式サイトから購入することもできますが、[StubHub](#)や[Ticketmaster](#)などチケット売買サイト・アプリを登録しておけばスポーツに限らず、コンサートなども



写真1 Toyota CenterでのRocketsの試合前練習風景

含めた様々なチケットを手軽に購入できて便利です。

スタジアムへの移動には車を利用される方が多いと思いますが、周辺の駐車場は時価であることが多く、プレオフなどの人気の試合では価格が高騰することがあるので注意が必要です。また市場原理が働いているのでスタジアムに近い駐車場ほど料金が高く、遠くの駐車場は比較的安いという現象も見られます。Uberなどの配車アプリを使用する場合は乗り間違いに十分注意しましょう。スタジアムに入場する際には、手荷物検査がありますので金属類はなるべく携行しないように気をつけましょう。またリュックサックなど大きな鞄は持ち込み禁止となっていますので軽装を心がけましょう。試合によってはもっと厳しい場合もあるので、事前にWebなどでチェックしてください。

地元のチームを応援する以外にもLos Angeles Angelsの大谷翔平選手(写真3)を応援するなど、アウェーのチームを目当てに観戦する楽しみもあります。また通常の試合観戦とは別に、[バックヤードツアー](#)なども行われています。



写真2 Minute Maid Park内の売店



写真3 大谷翔平選手がMinute Maid Parkに登場

学生スポーツも人気

日本でも春夏の甲子園が大いに盛り上がりますが、アメリカでは日本以上に学生スポーツが盛んな印象があります。高校生の試合もニュースで取り上げられたりしていますが、特に人気が高いのは大学スポーツ、特に男子のアメフトは観客動員数も多く人気の高さが窺えます。写真4はヒューストンではありませんが、2019年にカレッジステーションで開催されたTexas A&M大学の試合。ハーフタイムにマーチングバンドの演奏があるなど様々な盛り上がりがあり、大いに楽しませてくれました。



写真4 試合中のプラスバンドの演奏

定期・不定期に訪れるスポーツたち

ここまで主としてヒューストンやテキサス州に拠点があるチームを紹介してきましたが、ヒューストンに拠点があるわけではなく、時々訪れるスポーツもあります。代表格は何と言ってもゴルフ。PGAやLPGAなどのプロツアーが全米を回っており、この11月にはMemorial Park Golf Courseで[ヒューストンオープン](#)が開催されます。またプロレスや格闘技の興業もやってきます。

また競技によっては国際大会が開催されることもあり、この11月には卓球の世界選手権がGeorge R. Brown Convention Centerで開催されます。東京オリンピックで活躍した選手たちの参加も見込まれており、熱戦が期待されます。

さらに見逃せないのがモータースポーツ。[Monster Jam](#)では巨大な車がスタジアム内に設けられたコースを駆け回ります。こうしたイベントについては通常版のHouston Walkerでも情報お届けしますのでご参考にしてください。

(編集部)



■Sep. 24

Bach, Handel and Hercules @ The Hobby Center

室内楽団Ars Lyrica Houstonによるクラシックのコンサート。今回はギリシア神話の英雄ヘラクレスをテーマにバッハとヘンデルの楽曲をお届けします。

■Oct. 5-10, 12-17

Rock of Ages @ The Hobby Center

ブロードウェイで2,328公演を記録したミュージカル。Bon Joviら1980年代ロックの名曲の数々が作品を彩ります。

■Oct. 9-10

Wings over Houston @ Ellington Airport

飛行機ファン必見、年に一度の航空ショーが今年もヒューストンにやってきます。昨年はコロナ禍でドライブシアター方式の飛行展示だけでしたが、今年は地上展示も復活予定です。

◎お出かけの際の感染予防

・マスクを着用する

・こまめに手洗い・消毒をする

■Oct. 22-23

Indian Film Festival of Houston @ Asia Society Texas Center

13度目となるインド映画の祭典です。ハリウッドとは違う、インド映画の魅力を味わってみませんか。

■Oct. 22-24

USA Grand Prix Austin (Formula 1) @The Circuit of the Americas

モータースポーツの王者、F1がテキサス(オースティン市)にやってきます。世界最高峰のスピードレースの世界を目指しましょう。

■Oct. 22, 24, 28, 30, Nov. 3, 5-7

Carmen @ Wortham Theater Center

運動会のBGMでもお馴染みのオペラの名作カルメン。聞き覚えのあるあの曲がどんな場面で奏でられるのかチェックしてみませんか？歌詞はフランス語ですが英語字幕がつきます。

■Oct. 25

WWR RAW @Toyota Center

本場アメリカのプロレスを生で見てみませんか？



内容は記事執筆時点の情報に基づいています。変更になる場合もありますので、お出かけ前に各自で最新の情報を主催者サイト等でご確認ください。

ピーカンキッズ

今後の開催予定

*スタッフは随時募集中です。

- あそぼーかい mama.asobokai@gmail.com
- 9月24日(金) 10:00～ 対面(予約制)とZOOM配信の両方
- 10月 6日(水) 10:00～ 未定(対面とするかどうかは今後の状況を見て判断します。)
- 10月22日(金) 10:00～ 未定
- 詳しい情報は商工会HPとヒューストンなびに掲載予定です。また、止むをえず中止や予定変更になる場合もヒューストンなびにてお知らせします。

読み聞かせの会

houstonyomikase@gmail.com

開催日は未定です。
商工会HPにてご確認ください。



 **他団体便り**

SAVE THE DATE

ヒューストン日米協会

日時: 11月2日(火)
場所: Houston Toyota Center
1510 Polk Street, Houston, TX 77002
詳細: [JASH Website](https://www.jas-hou.org/) (<https://www.jas-hou.org/>)

53rd Anniversary Gala開催のお知らせ

ヒューストン日米協会(JASH)は、11月2日(火)に53rd Anniversary GalaをHouston Rocketsの本拠地Houston Toyota Centerで開催致します。Galaの詳細は、[JASH Website](https://www.jas-hou.org/)で後日発表となります。またガルフストリーム10月号でもご案内致します。多くの皆様のご参加とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

皆様からのご支援とご協力により、当協会はコロナ禍でも工夫をしながら活動を続けて参りました。ヒューストン地区並びにテキサス州日本語スピーチコンテスト、Japan Current Houston Conferenceは、オンラインで開催しました。そして東日本大震災10周年となる今年は、特別プログラム「3.11 We Remember」としてResilience and Rugbyと3.11 Reflections: Two Houston Community Leaders Look Backの2つのWebinarを開催しました。当協会のWebinarの一部は、当協会[YouTubeチャンネル](#)でご覧頂けます。

また、7月より新たな月例ビジネス・政策プログラムシリーズ“Texas-Japan Business Leaders Roundtable”を開始しました。このプログラムは、テキサス州と日本の産業界のリーダーの方々に、新たなビジネス機会やイノベーションへつながる交流の場を提供す

ることを目的に、毎月第3木曜の12PM-1PMにオンライン(Zoom Meeting)で実施しております。プログラムの詳細とお申し込みは、[こちら](#)からご確認下さい。

引き続き日本語プログラムは、グループ、プライベートレッスンをオンラインで実施しております。そして法人会員企業の従業員向けレッスンのご要望も賜っております。興味のある企業のご担当者様是非ご相談下さい。

最後に、当協会は9月1日より下記住所に事務所を移転致しましたのでご案内申し上げます。今後も経済・教育・文化など多岐にわたるプログラムを通して、会員そして広くヒューストン市民にむけて日米の文化交流の懸け橋となるべく、さらに活動を充実させたいと存じます。引き続き当協会の活動への皆様のご参加とご支援をどうぞよろしくお願い致します。



【移転先住所】

2990 Richmond Ave., Suite 670

Houston, Texas 77098

Tel: 713.963.0121

(※電話番号は変更ございません)

編集後記

「回ってこないだろ」と高を括っていたこの編集後記ですが、どうどう自分の番が来てしましました。

ヒューストンに来てからの約1年半、まさかの連続でした。コロナ禍での予想外の生活、Stay home期間で英語がペラペラになる計画は見事に失敗。未だにレストランで英語が理解できず、モゴモゴしてしまうなど信じられるでしょうか。

そんな中でも唯一嬉しかったのは、情報交換ができる友達ができたことです。こちらに住んでみて、情報は宝物だということを学びました。なぜなら、私の場合「熱意」が「めんどくさい」を上回らない限り、英語の壁に負けて情報収集を諦めてしまうからです。何より、近しい人の体験談ほど信じられる情報はありません。

それに加えて、ガルフストリームもまた心強い存在です。ヒューストンで、これほど長い歴史を持つ日本人向けの情報誌は他にはないと、私は思っています。時事ネタ、専門知識、体験談など、役立つ情報が詰まっています。HPで10年前のバックナンバーも読むことができるので、興味のある方はご覧になってみてください(幽霊部員ですが、少しだけ宣伝してみました)。

皆様が素敵なヒューストン生活を送れますように。無理せずばちばち頑張りましょう。

(沖 文子)

ガルフストリームは毎月15日発行です。

編集委員および投稿募集中！

問い合わせ先:

sansuikai@jahuouston.org

ガルフストリームは、ホームページでも閲覧可能です。

<https://www.jbahoustongulfstream.com/>

発 行：ヒューストン日本商工会

発行責任者：相澤 稔

編集委員長：稻田徳弘

構成・編集：ガルフストリーム編集委員一同